

AGENDA

淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2005

夏 号

VOL.21

平成17年7月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話 (0799) 74-1020
FAX (0799) 74-1021
<http://www.yumebutai.org>
otoiawase@yumebutai.org



とある木の
幹に日のさす
炭りかな
万太郎



淡路夢舞台は
夏真っ盛り。
多彩な会議が
開催されます。



夏枯立
映して涼む
峰の池
真弘

写真上— 論鶴羽神社の大樹
(南あわじ市論鶴羽山)

写真中・下— 立ち枯れのある風景
(南あわじ市論鶴羽山)

撮影 松林 真弘

開催に寄せて

第6回癒しの環境研究会 全国大会

11-12 Aug. 2005

社会福祉法人 平成記念会 理事長
第6回癒しの環境研究会全国大会
会長

武久洋三



第6回癒しの環境研究会全国大会が平成17年8月11日、12日に開催されます。癒しの環境研究会全国大会の目指すところは、日頃の成果を発表する場を作り、直接の討議を通して新しい癒しの知見を共有し、それが研究や臨床・現場に生かされる環境を提供することにあると考えます。大会テーマを、「これからの癒し—生きるよろこびを求めて」とし、「高度先進医療」「園芸」「ターミナル」「食事」「祭り」「笑い」「在宅」を基盤に、癒しとの関連を深く追求していく次第です。病気の治療には医療技術が必要ですが、患者を取り巻く環境が悪ければ、せっかくの技術が無駄になることさえあります。心のゆとり、心の満足感、治ろうとする意欲。すべてが患者の病気の克服に大きな力を発揮します。癒しとは何か？それはひとりひとり違った意味合いをもっていて、奥深いものだと思います。緑あふれ、海原を見渡せる癒し効果で漲る淡路夢舞台国際会議場での今大会で、新しい癒しの風が吹くことを期待しております。

7月～11月開催予定の主な会議一覧

会 議 名	主なお問い合わせ先
7月 平成17年度兵庫県婦人大会 第7回固定チームナーシング近畿地方会 「生命システム情報」領域単独班会議 ショウジョウバエ研究会第7回研究集会 Kobe International School of Planetary Sciences 画像の認識・理解シンポジウム 第3回COE研究討論会 ICDS-23 (The 3rd International Conference on Defects in Semiconductors) 第22回日本眼循環学会	兵庫県連合婦人会 兵庫県立尼崎病院 理化学研究所CDB発生/ノミクス研究チーム 京都大学大学院生命科学研究所 神戸大学大学院自然科学研究所 大阪大学産業科学研究所 神戸大学附属病院 大阪大学産業科学研究所 淀川キリスト教病院
8月 スピテックIII アジア太平洋フォーラム淡路会議 特定領域 膜輸送ナノマシン国際会議 第6回癒しの環境研究会全国大会 酒井式レベルアップ講座in淡路 6th Topical Workshop on Heterostructure Microelectronics (TWHM2005) 学生ボランティア国際大会 日本災害看護学会第7回年次大会	大阪大学産業科学研究所 (財)兵庫県国際交流協会企画推進部 大阪大学産業科学研究所 博愛記念病院 TOSS淡路キツツキ 徳島大学工学部電気電子工学科 産経新聞大阪本社営業本部 兵庫県立大学
9月 奈良先端科学技術大学院大学COEプログラム研修会 第5回あわじしま感染症・免疫フォーラム 特定領域研究「生体超分子の構造形成と機能制御の原子機構」第1回ワークショップ 第2回山田シンポジウム (YS-2) 国連大学グローバル・セミナー第11回神戸・淡路セッション The 6th JSAWI 第5回産業用リニアドライブ国際シンポジウム (LDIA2005) アジア青年・建築交流会議 淡路創造大学加藤ゼミナール 特定領域「配位空間の化学」A01班会議	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 大阪大学微生物病研究所 大阪大学大学院生命機能研究科 大阪大学大学院理学研究科 財団法人神戸国際協力交流センター 神戸大学医学部放射線医学教室 神戸大学海事科学部 神戸芸術工科大学 財団法人淡路21世紀協会 京都大学大学院工学研究科
10月 細胞核機能の分子スイッチRanと細胞周期 The 8th Meeting of the Immunology of Diabetes Society (IDS-8) 淡路創造大学井内ゼミナール Information Theory Workshop 2005 (ITW2005) 第29回全国育樹祭育林技術交流集会 「タンパク質の一生」国際会議	大阪大学大学院生命機能研究科 大阪医科大学第一内科 財団法人淡路21世紀協会 東京大学生産技術研究所 兵庫県農林水産部農林水産局全国育樹祭室 京都大学再生医科学研究所
11月 2005国際ビタミン・補酵素・バイオファクター会議 レドックス生命科学研究会 第5回国際3R(複製・組換え・修復)シンポジウム 平成17年度あしたのくらし・ふるさとづくり全国フォーラム in 兵庫 ITあわじ会議 景観園芸セミナー	大阪医科大学医化学教室 産業技術総合研究所ヒューマンシステム研究センター 大阪大学生命機能研究科 兵庫県農林政策部地域協働局参画協働課 兵庫県産業労働部産業科学局 新産業担当課 淡路景観園芸学校

※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。

第5回産業用リニアドライブ 国際シンポジウム

LDIA2005 25-28 Sept. 2005

実行委員長
神戸大学 海事科学部 海洋機械工学講座
教授

小豆澤 照男



リニアモータは、高速・高加減速が可能で駆動機構の保守性が良い等の利点を有しており、超電導体や永久磁石などの材料技術や制御技術の進展とも相俟って、交通機関から家電製品まで幅広い分野で実用化されている。19世紀半ばに英国で誕生したリニアモータであるが、その産業分野への応用に関しては日本が先進的な役割を果たしてきた。

このような状況を踏まえて、(社)電気学会は、リニアモータ駆動システムの産業応用に関する研究成果を議論し一層の普及拡大を図るため、産業用リニアドライブ国際シンポジウム (International Symposium on Linear Drives for Industry Applications : LDIA)を開催してきた。1995年の長崎、1998年の東京、2001年の長野に続き、2003年には英国バーミンガムで第4回が開催され、欧州におけるリニアドライブの産業応用が盛んになってきたことを実感した。今回再び日本で開催する第5回シンポジウムには、過去最多の22カ国から予想を超える多くの論文投稿がきている。本シンポジウムは特定の分野の小さな国際会議であり家族的な雰囲気と真摯な議論が行われる。風光明媚な淡路夢舞台国際会議場での議論や奇跡の星の植物館でのパーティは、海外からのファミリーをもてなすには絶好の場所であり、第5回シンポジウムが成功裏に開催されることを大いに期待している。

「タンパク質の一生」 国際会議

30 Oct.-3 Nov. 2005

東京工業大学資源化学研究所
教授

吉田 賢右



蛋白質はヒモである。このヒモが複雑に折れたたんで、千差万別の立体的な形をとる。蛋白質が働く上で、この形が大切である。細胞の中の蛋白質にも一生がある。蛋白質製造器であるリボソームで作られて、最後には蛋白質分解酵素で消滅する。蛋白質がつつがなく一生をおくれるように、細胞は社会福祉のようなシステムを持っていることがわかってきた。例えば、リボソームの出口からずるずると出てきたヒモは、ほっておくとぐちゃぐちゃにからまってしまう危険性がある。これを防ぐために、出口にはちゃんとある種の世話人蛋白質が待っていて、一時的に新生蛋白質を保護している。あるいは、細胞が普段よりも高い温度にさらされると、細胞の中の蛋白質の立体構造が壊れ始める。これもほっておくと、ヒモになってからまってしまう。そこで、ここでも世話人の蛋白質が登場して、ヒモになりかけた蛋白質を保護する。また、膜にある輸送装置を通過するときには輸送装置の手前で立体構造をほどこいてヒモになる。蛋白質の社会保障システムが不調だと、細胞にそしてひいては身体に変調が生じる。この国際シンポジウムでは、蛋白質の一生とその福祉装置について世界の最新の知見を披露し検討する。

開催を終えて

第三回幹細胞シンポジウム

21-23 Apr. 2005

花咲き乱れる4月21日から三日間、第三回幹細胞シンポジウムを開催しました。泊り込み形式で行うのは初めてであり、何名の参加者があるのか心配しましたが、予定数を上回る200名ほどの参加という盛会となりました。

午前、午後に行った特別講演と口頭発表は、座り心地の良い椅子にもたれながらも眠りに陥る参加者がほとんどいない、という熱気あふれるセッションになりました。午後6時から食事をとりながらのポスターセッションで、11時、12時まで活発な議論が交わされました。「シンポジウム」の語源といわれる「仲間が寄り集まり酒盛りをする」状態でのディスカッションは大いにありがたがり、会員相互の親睦も大いに深まりました。

終了後のアンケートでは、「本当に楽しかった」「満足できた」「また同じ形式で開催してほしい」という回答を多数ちょうだいしました。これも、会議場と宿泊施設のすばらしさ、そしてスタッフの方々のおかげと感謝いたしております。この結果をうけて、再来年の第五回幹細胞シンポジウムも淡路夢舞台で開催することに決定しました。幹細胞シンポジウムの学問的レベルは非常に高く、口頭発表に選ばれるのは至難の技です。これからは、幹細胞分野の若手研究者は、淡路島での口頭発表の舞台、すなわち『夢舞台』をめざして研究に励むことになると期待しています。



第4回 Siエピタキシーとヘテロ構造に 関する国際会議 (ICSI4)

23-26 May 2005

2005年5月23日(月)から26日(木)の4日間、淡路夢舞台国際会議場において上記国際会議 (組織委員長:室田淳一/東北大学教授、プログラム委員長:財満鎮明/名大教授、実行委員長:宮尾) を開催しました。

本会議は、Si及びSiGeC系ヘテロ材料のエピタキシャル成長機構の理論から物性、プロセス技術及び超微細半導体デバイスや電子・光複合デバイスへの応用までを包括的に議論する会議であり、第1回が仙台(1999年)、第2回がフランス(2001年)、第3回がアメリカ(2003年)において開催されました。

今回も国内外(13ヶ国)から多数の参加者(221名)を瀬戸内海の花咲き誇る島に迎え、次世代デバイスの性能向上や新概念デバイスの創生に関して熱い討議(招待講演:21件、一般講演:40件、ポスター発表:97件)を行うことが出来ました。

幸い天候にも恵まれ、快適な宿泊施設に加え素晴らしい眺めと料理も味わえることが出来、参加者一同大変に満足を致しました。淡路夢舞台国際会議場の皆様には会議の準備から運営に至るまで大変お世話になり、お陰様で大過無く責務を果たすことが出来ました。開催者として心より御礼を申し上げます。



大阪大学大学院
医学系研究科病理病態学
教授

仲野 徹

3月～6月に開催された主な会議

LIBRARY



防災世界子ども会議 2005 in ひょうご



ISIR & JSAIR
2005



Pan-Pacific EMC Joint Meeting



平成17年度 近畿母子生活支援施設研究大会

トライやる・ウィーク レポート

5月半ば、淡路夢舞台は中学生が地域に学ぶ体験活動週間「トライやる・ウィーク」のプログラムで、地元の岩屋中学・東浦中学の生徒6名を受け入れました。「トライやる・ウィーク」は中学2年生が1週間学校を離れ、生徒一人一人の興味・関心に応じた体験活動を通して、地域に学び、心の教育の充実を図ろうとするもの。国際会議場では会議室のレイアウト変更や、部屋前表示の付け替え等を体験してもらいました。「自分たちが準備した会議室を使ってもらえると嬉しい」と言いながら一生懸命に机を並べる姿が印象的でした。



NEW

ウェスティンホテル淡路 全客室での無料ブロードバンド利用サービス開始!

国際会議場、ホテルではインターネット環境を充実させ、皆様のご利用をお待ちしております。

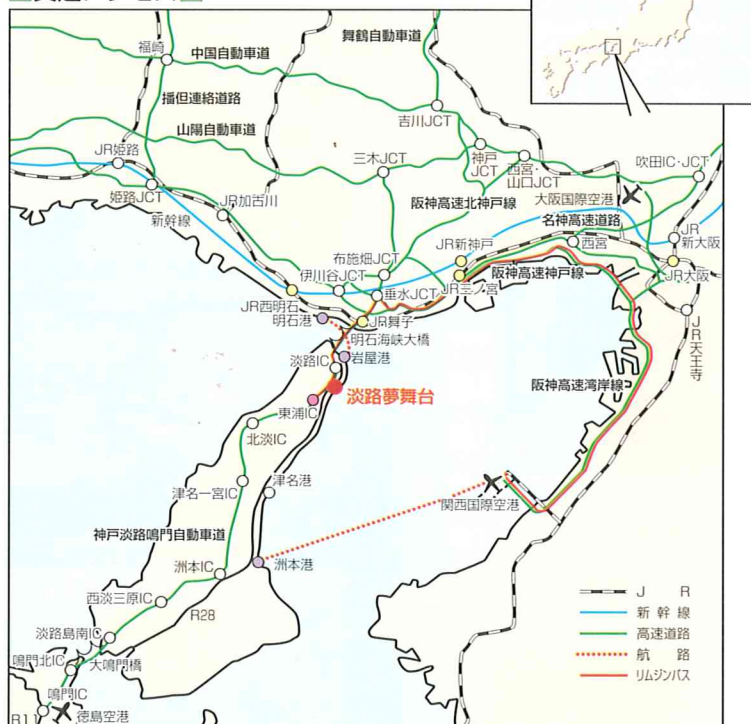
	淡路夢舞台国際会議場	ウェスティンホテル淡路
無線 LAN	全館のパブリックスペース(無料) 全会議室内(1会議室あたり1日1,050円)	2階 パブリックスペース(無料) 2階 モエギャラリー(無料)
有線 LAN	全会議室内(1会議室あたり1日1,050円)	全客室(無料) *モデムレンタル台数に限りがあります。 お早めにお申し込みください。 2階モエギャラリー(無料)
通信速度	20Mbps程度	10Mbps程度

国際会議場B1Fビジネスセンター、ホテル2階モエギャラリーにはデスクトップ型パソコンを常設。また、ご持参のノートパソコンで有線LANによるインターネットがご利用いただけます。(無料)

世界から、日本から、快適アクセス

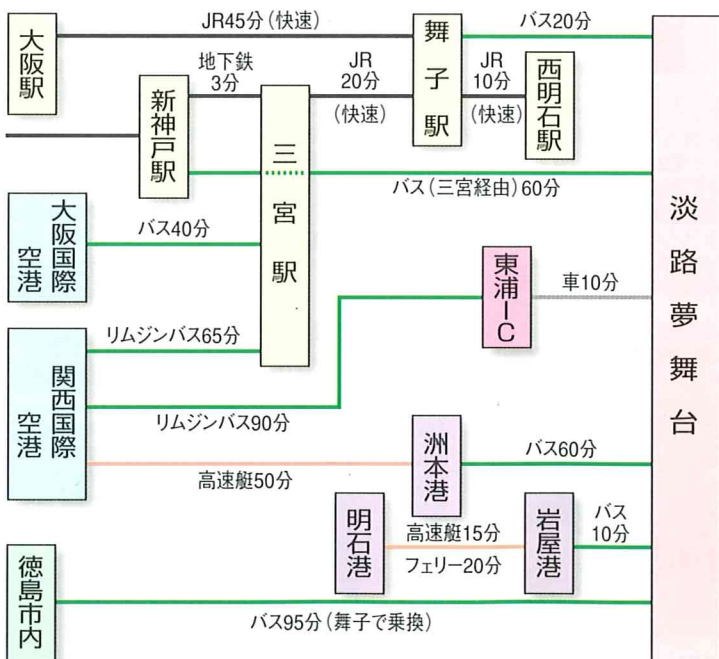
明石海峡大橋を経由し、車で大阪から60分、神戸から30分
(淡路IC、東浦ICから車で5分)

交通アクセス



公共交通機関

▶ 運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。
<http://www.yumebutai.org>



ご利用料金(税込)

会議室名称	面積 (㎡)	利用料金(円)		
		9時~12時	13時~17時	9時~17時
メインホール	580	90,000	120,000	209,000
イベントホール	481	75,000	100,000	174,000
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000
レセプションホール	A	127	22,000	30,000
	B	258	44,000	58,000
会議室	311	179	15,000	20,000
	301	173	15,000	20,000
	405	91	8,000	11,000
茶室	A	90	18,000	24,000
	B	10	3,000	5,000
合計(全館利用)		407,000	539,000	927,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9-17時)から
ご用意しております。

ご利用にお得な制度

▶ (財)兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金

●以下の要件を満たす国際会議に、500万円を限度として
開催総経費の10%以内を助成します。

- ①開催日程3日以上
- ②参加国は日本を含め5カ国以上
- ③国外参加者の比率が20%以上

●その他の国際会議には、200万円を限度に開催総経費の
5%以内を助成します。

※助成金には年度枠がありますので、枠を超えると交付できない
場合もあります。

※この他、一定の条件を満たした会議等について、無利息の貸
付金制度もあります。

▶ (財)中内カコンベンション振興財団の助成金

兵庫県内で開催される国際・国内会議や、それに付随する展示
会・見本市への助成金の交付と開催準備金の貸付を行ってい
ます。上記、助成金・貸付金制度との併用も可。

詳細は同財団へ。TEL 078-303-8111

▶ 「ウェスティンホテル淡路」ご利用時の
コンファレンスレートについて

国際会議場での会議を伴う宿泊(15名様以上)にご利用いた
だける同レートにより、「ウェスティンホテル淡路」の宿泊料が最
大で通常の50%を超える割引となります。

(祝祭日、特定日を除く日曜日から金曜日に適用)

あ と が き

淡路島が最も輝く季節、夏がやってきました。中面でご紹介しておいま
すように「第6回癒しの環境研究会全国大会」が8月11日、12日に開催されま
す。色濃さを増した緑と、太陽の光降りそぐ海に囲まれた淡路夢舞台は、
まさに「癒しの環境」の中にあります。

さて、淡路島の夏の味覚といえば「ハモ」。湯引き、たたき、天ぷらなど、色々
なハモ料理があり、中でも淡路特産のタマネギと一緒に煮るすき焼き風
の「ハモすき」は格別な味わいです。夏の淡路にお越しになった際は、
ぜひご賞味下さい。(編集者記)